



◆大村高校SSH（スーパー・サイエンス・ハイスクール）の特徴-その2

「まず、体験してみる！」

試行錯誤しながら上手くいかないときは、必要なスキルはその都度、学んでいく

「うまく行かないこと」＝「経験」

「うまく行かないこと」≠「失敗」

口頭発表の生徒たちはどうだったの？

「コアマモから広がる生態系World」

メダカについて研究をしていたが飼育中に全滅してしまった。コアマモに決めてからも、栽培しては枯れてしまったり、種子が発芽しなかったり、求めるデータが取れなかったり、上手くいかないこともたくさんでした。

「酵母がもつ抗カビ物質について探る」

天然酵母でパンをつくらうとしていたが、上手く発酵できず、1年が終わってしまいました。それから酵母について徹底的に文献を調べて、このテーマに決めました。その後も上手くいかないことの連続で、どうしてだろうと考える日々でした。

「レインボースプリングの落下運動」

アリについて調べていたが、季節が変わって・・・。テーマを変えるしかなくなって、この研究をはじめた。あまり考えないままパネを落としてデータをとった後で、なぜそうなるのか数式で考えながら、探求することがおもしろくなってきた。

「男の子のプリキュアから学ぶジェンダー」

ネットで調べるだけでなく探求を意識し、実態調査をしてデータをとりました。制作会社に電話をしたが対応してもらえず、保育園でのインタビューも大変でした。ネットだけではわからなかったことも多く、すき間時間を計画的に利用し進めました。

午後からポスター発表したすべての班も同じような **経験を重ねている** はず

◆科学研究・3年生課題研究発表会

R6.9月4日（水）

会場：シーハットおおむら
メインアリーナ・サブアリーナ

理科部3年と3年数理探究科・普通科224名が取り組んだ研究を口頭発表とポスター発表に別れて発表しました。【総テーマ数：93】



◆交流研修 初トビエレ-ション-ミーティング（1年文理） R6.7月31日（水）～8月2日（金）

首都圏の高校生と地方の高校生が交流することで新たな知見を得ることを主な目的にした交流研修（東京学芸大学附属国際中等教育学校、筑波大学附属駒場中・高等学校10名）です。講師は、長崎大学工学研究科技術専門職員の出水亨先生です。今年は天気にも恵まれ軍艦島へも上陸できました。



「軍艦島を今後どうすべきか」

元島民の方の話は、意見をまとめる上でとても重要でした。

予想していなかった視点で考えたことがとても楽しかった。

◆住居防災セミナー（2年家政科）R6.9月6日（金）

鹿児島大学教育学部の黒光貴峰先生を講師としてお招きし、本年度、新規実施しました。黒光先生が前日まで奄美大島の教育実習に引率されていた関係で、鹿児島大学と本校をオンラインでつないでの実施となりました。



タブレット上で生徒にアンケートをとり、リアルタイムで集計し、その結果をもとに講義が進んでいきました。

日本の住居は、日本の気候に合わせた独特のスタイル

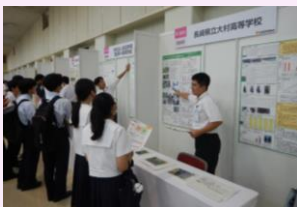
- 避難する際の3つバイパス
- ・異常な現状でも心を正常に保とうとする
 - ・周囲の人に合わせる
 - ・オオカミ少年効果

事故だという意識を行動に移せなくなるという心理面の陥

美しい建築物には、黄金比や白銀比が！

祝・受賞！

◆SSH生徒研究発表会 「ポスター発表賞」受賞！！



開催日：令和6年8月7日（水）、8日（木）
会場：神戸国際展示場
出場：森ロカ（数理探究科3年（理科部））
発表題目：「コアマモから広がる生態系 World」

参観者の方から学会での発表に誘われるなど、専門性も評価していただきました。

祝・受賞！

◆第9回水中ロボットフェスティバルin岩国 ジュニア部門「敢闘賞」受賞！！



開催日：令和6年8月24日（土）、25日（日）
会場：岩国海洋環境試験評価サテライト
受賞者：川辺 柚月、森口 瑠衣（理科部）

プログラミングを学びながらロボット製作に励み、見事予選を突破！！

大村高校放送部が制作した学科紹介のYoutube動画が見られます！

